

わがまち再発見!!

対馬市教育委員会 文化財課

☎0920(54)2341

対馬各地の地名

(大字編)

【峰町賀佐】

室町時代から見える地名で、他には「加佐」と書かれている史料があります。『津島紀事』では由来について不詳としていますが、仮説として東西南の三方を山に囲まれており、これらの山を三山と呼んでいることから、山が高くそびえている様子を指して「岷(たか)嵩」と呼ぶようになったのではないかと推察しています。

【峰町吉田】

『津島記事』によると「水田に葦草が生える様子」あるいは「良田」があったことなどを由来としているのではないかと、推察しています。『峰町誌』によると、江戸時代この地区では葦が生えるような低湿地を開拓して田を造成した歴史があ

るので、これが語源ではないかと考えられています。

なお、この地区は江戸時代の寛永年間(1624〜45年)頃までは「朽木」と称していました。こちらの由来については詳しく分かっていませんが『峰町誌』では、この地に伝わる大蛇伝説が関係しているのではないかと推察しています。

【峰町櫛】

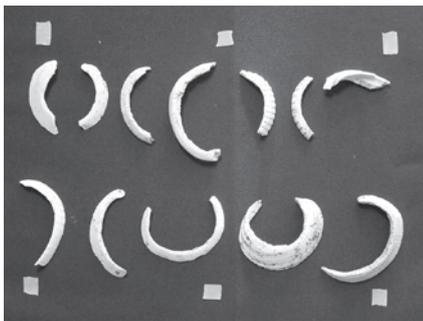
『津島紀事』では、神功皇后がこの地に「玉籤神」を祭ったことが由来で、後省略されて「くし」と呼ぶようになったと伝えています。一方『峰町誌』では、全国各地にある「くし」という地名のつく場所の多くが、長く突き出た半島のような場所であることを挙げて、地形が由来である可能性も指摘しています。ちなみに、櫛地区にも同じような長く突き出た半島のような地形

が存在しています。

【峰町佐賀】

『津島紀事』では、坂の下に集落が形成されたために「坂」という地形を語源としたのではないかと推察しているほか「沙海(砂浜)が語源で、沙状の土地に集落が形成されたことを語源としたのではないかと推察しています。

この集落にあった縄文時代の佐賀貝塚から出土した遺物は平成26年に国の重要文化財に指定されました。



佐賀貝塚出土品(貝輪)

つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

●利用者の皆様へのお願い

このたび蔵書点検において、行方不明の本やDVDがたくさん見つかりました。ご家庭で見つかった場合は、図書館にお返しく下さい。

●芥川賞・直木賞・本屋大賞

受賞作品及び関連本を用意しております。

4月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

今月のおすすめ新着本

『怪しい店』

有栖川 有栖/著

「どうぞお入りください」と招かれて、時には悪意すら入り込む。日常の異空間「店」を舞台に、火村英生と有栖川有栖の最強パディの推理が冴える。

『部屋をカッコよくリメイクする本』

矢代 伸一/編

金属素材の工業系アイテムや植物、フォントステンシルと組み合わせ、部屋をカッコよく作り上げるためのアイデアをご紹介します。

『センスがいいと思われる贈りもの美人の作法』

菜々子・富田いずみ/著

どんな相手も「センスいい!」と唸らせてしまう史上最強の“贈りもの法則”が丸ごとわかるテクニックを教えます!

『鹿の王 上・下』

上橋 菜穂子/著

強大帝国にのまれていく故郷を守るため戦い、岩塩鉱に囚われていたヴァン。ある夜、不思議な犬たちが岩塩鉱を襲い、その隙に逃げ出したが…。

『工場の底力⑤ 文房具の開拓者たち』

こどもくらぶ/編

パソコンの普及や少子化などで文房具の需要が減り続けるなか、独創的な文房具づくりに挑戦する小さな規模の町工場を紹介します。

『おさるのジョージピザをつくる』

M.&H.A.レイ/原作

ともだちの家のピザ・パーティーによばれたジョージ。みんなでピザをつくるときいて、大はりきり。さてはて、いったいどんなピザができるのかな?

一般書

児童書